

「手繰り寄せる、線を」

文・小松理虔

わたしたちは線を引く。
わたしとあなた、自国と他国、
北と南、東と西。
いつの時代も、どの土地でも、
わたしたちは線を引き、
自分たちが何者であるかを知ろうとしてきた。
そしてまた、わたしたちを「圏内/圏外」というように切り分け、
「来てはいけない土地」を作りました。

けれど、内と外をつなぐのも線だ。
道によって点と点は線となりヒトとモノはめぐる。
共感や情という線は、その姿形は見えなくとも、
わたしとあなたを隔てていた
もう1本の線を溶かし、あるいは超え、くぐり抜けてゆく。
そのことを、わたしたちは大きな災害を通じて感じ取った。

線は、わたしとあなたをつなぐだろうか。
それとも、分かち断つだろうか。
わたしとあなたの線。
演者と観客の線。
生者と死者の線。
圏内と圏外の線。
線は今、どこにあるのか。どこに引かれていたのか。
考え、そして問いたい。

だから、わたしたちは、手繰り寄せる。
その線を。

「つなぐ、」

常磐線 舞台 芸術祭

JOBAN LINE PERFORMING
ARTS FESTIVAL 2023

2023
7/31日～8/13日

開催地
福島県、宮城県、
茨城県内常磐線沿線、他

会場MAP

会場名に併記されている番号は
中面のプログラム番号に対応しています。
※プログラムの会場情報は変更の可能性があります。
最新情報は芸術祭公式サイト・SNSをご覧ください。

会場アクセス
<https://joban-line-paf.jp/access>

Ticket チケット発売中

チケット料金 1公演

一般	4,000円	学生	3,000円
----	--------	----	--------

※学生は当日要証明書 ※一部プログラムは料金異なります

チケット取り扱い
常磐線舞台芸術祭公式サイトチケットページ
<https://joban-line-paf.jp/ticket>

常磐線舞台芸術祭

JOBAN LINE PERFORMING ARTS FESTIVAL 2023

「常磐線舞台芸術祭」は福島県を中心とした常磐線沿線で繰り広げられる舞台芸術の祭典です。初回テーマは、「つなぐ」。
震災が残した爪痕は、大小そして内外を問わず様々な「分断」を生み、未だその影を落としています。
舞台芸術の力をもって、その分断を少しでも「つなぐ」、それぞれが手繰り寄せ、地域のもつ本来の美しさや魅力を再発見し体感してもらうことを目的とした芸術祭です。

主催：常磐線舞台芸術祭実行委員会、一般社団法人常磐線舞台芸術祭、一般社団法人OSPA
プログラム・ディレクター：柳 美里 フェスティバル・コーディネーター：平田オリザ
実行委員：小松理虔、相馬行胤、平田オリザ、古川日出男、柳 美里、和合亮一、いわき芸術文化交流館アリオス
プロデューサー：鄭 慶一、柳 丈陽 デザイナー/アートディレクター：形山佳之 テクニカルディレクター：關 秀哉 運営コーディネーター：久留飛雄己、齋藤夏菜子、高山さなえ
地域コーディネーター：青木淑子、秋元菜々美、宇名根良平、江尻浩二郎、大内彩加、今野 聡、佐藤真喜子、織川正志、土方正志、平山 勉
後援：福島県、福島市、いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、新地町、宮城県、亶理町、茨城県、北茨城市、
青森県教育委員会、国土交通省東北地方整備局磐城国道事務所、新地町教育委員会
協力：うつくしま浜街道観光推進会議、JR東日本、びわ株式会社、福島県観光交流局

Program

1 JR常磐線上り列車 -マスク-

青春五月党

プレ公演 7月21日(金)~28日(金)
※開演時間については公式サイト、SNSでお知らせします。

8月4日(金)~6日(日) **会場** Rain Theatre 福島県南相馬市小高区東町1-10-5

8月4日(金) 18:00開演
8月5日(土) 13:00開演 / 18:30開演
8月6日(日) 19:00開演

3年ぶりの新作公演。「マスク」を通して描かれる現在の過去

作・演出：柳美里
出演：秋元葉々美、大内彩加、菊池佳南(うさぎストライプ・青年団)、久藤飛雄(在藤真喜子、関根楓(青春五月党)、名古屋愛(青春五月党・青年団)、緑川史絵(青年団)、福島県立ふたば未来学園高等学校演劇部、他

2 銀河鉄道の夜

青年団

8月1日(日) 14:00開演、2日(日) 17:00開演

会場 勿来市民会館 福島県いわき市錦町上川田21

宇宙の果ての輝く星々と美しい友情で紡ぐ、いのちのファンタジー

原作：宮沢賢治 作・演出：平田オリザ
出演：井上みなみ、永田莉子、福田倫子、知念史麻、高橋智子

3 ザ・レディオ・ミルキー・ウェイ

ラジオ朗読劇「銀河鉄道の夜」舞台版

8月1日(日) 18:00開演、2日(日) 13:00開演

会場 新地町文化交流センター(観海ホール) 福島県相馬郡新地町駅前1-3

福島と岩手で今春放送されたラジオ・ドラマを、音楽も含めて舞台で再現

原作：宮沢賢治 脚本・演出：古川日出男
出演：古川日出男、菅 啓次郎、小島ケイタロー、柴田元幸、北村 憲、後藤正文
音楽：後藤正文、小島ケイタロー 映像：河合宏樹

4 もしイタ ～もし高校野球の女子マネージャーが青森の「イタコ」を呼んだら

青森中央高校演劇部×福島県の高校生たち

8月1日(日) 17:00開演

会場 福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 多目的ホール「みらいシアター」 福島県双葉郡広野町中央台1-6-3

料金は無料(要予約)

東日本大震災被災地応援のために作られた「奇跡の高校演劇」。福島の高校生とコラボします

作・演出：畑澤聖悟

5 ジンコちゃんの世界

青森中央高校演劇部

8月2日(日) 17:00開演

会場 いわき芸術文化交流館アリオス 小劇場 福島県いわき市平字三崎1-6

料金は無料(要予約)

たった一匹から始まった10日間の王国
ミジコの「宇宙」を見つめる生命の物語

作・演出：畑澤聖悟

6 空に菜の花、地に鉞

渡辺源四郎商店

8月5日(日) 17:00開演、6日(日) 13:00開演

会場 新地町文化交流センター(観海ホール) 福島県相馬郡新地町駅前1-3

ミサイルの行方は菜の花の咲く半島

作・演出：畑澤聖悟

Voice on Voice

文・古川日出男

声は何にも似ていない。
鉄管にもキーキにも似ていない。
見えないし触れない。
光らないし臭わない。

だけど声は、人と人をつないで、運ぶ。
人と人を集めて、散らせる。
まるで鉄道の駅みたいに。

だから声に声を重ねる。あの駅で。
声と声を触れさせる。あの駅で、この駅で。

「Voice on Voice」は常磐線沿線の駅舎周辺でアーティスト同士がコラボレーションする企画です。
常磐線舞台芸術祭でのみ実現しうる共演をお楽しみください。
※会場は屋外の可能性もあります。雨天決行、荒天中止、雨具は各自お持ちください。
※各会場はあつて公式サイトやSNSでお知らせします。

12 二つの駅舎、ボイス・オン・ボイス

古川日出男×後藤正文

8月3日(日)、4日(日) 18:30開演

会場 JR富岡駅周辺(3日) JR新地駅周辺(4日)

7 「阿房列車」

青年団

8月10日(日)~12日(日)

会場 Rain Theatre 福島県南相馬市小高区東町1-10-5

同じ舞台セットを使用して2作品を上演
※チケットは公演ごとに販売

「阿房列車」
平田オリザ初期の傑作短編戯曲、福島で復活

8月10日(日)15:00開演、11日(日)19:00開演、12日(日)15:00開演

作・演出：平田オリザ 出演：中藤 愛、たむらみずほ、田崎小春

「思い出せない夢のいくつか」
星の数ほど生まれる思いは、衝突、爆発、死を繰り返す
これは大人のための「銀河鉄道の夜」

8月10日(日)19:00開演、11日(日)15:00開演、12日(日)19:00開演

作・演出：平田オリザ 出演：兵藤公美、大竹直、南風もえ

8 日没を祭れ 2023 第一日「日没、新しい夜明けに」

8月5日(日) 17:00開演(準備整い、次章開演)

会場 東日本大震災・原子力災害伝承館 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39

料金は無料(要予約)

日没に捧げる書と音楽と詩のインプロビゼーションと合唱の祭典

企画：和合亮一 演出：佐藤典之
指揮：信長貴典、西岡茂樹
1部 | 出演：千葉清藍、山中 透、和合亮一
2部 | 出演：福島県合唱連盟いわき支部、浪江澄声合唱団、ゆめはつ合唱団、全国公募・有志参加者

9 日没を祭れ 2023 第二日「日没よ、鎮まれ。」

8月11日(日) 18:00開演

会場 小高山 同慶寺 福島県南相馬市小高区小高字上広畑246

料金は無料(要予約)

日没に祈りを捧げるアーティストたちの祭典の第二夜

1部 | 作・演出：和合亮一 出演：清野和也、他
2部 | 作・演出：出演：津村禮太郎

10 キャメルと塩犬

山本卓卓ソロ

8月11日(日) 17:00開演

会場 相馬市民会館 多目的ホール 福島県相馬市中村北町51-1

範宙遊泳の山本卓卓が「私の演劇」を見つめ直し「演劇になる」ためのソロプロジェクト

作・演出・音響・照明・映像・出演・企画：山本卓卓

11 窓の外の結婚式

日本橋2.0
日本の現代舞台芸術の魅力発信!関連企画

堀川 炎

8月12日(日) 18:30開演

会場 平中央公園(いわき芸術文化交流館アリオス前) 福島県いわき市平字三崎1

料金は無料(要予約)

彼女は歩き出した
原作：柳美里 演出：堀川 炎
出演：近藤 隆、鄭 聖美、石松太一、藤瀬のりこ、倉島聡(以上、青年団)
※雨天決行、雨具は各自お持ちください。

13 JR常磐線夜ノ森駅

柳美里×尾崎世界観

8月7日(日) 17:00開演

会場 富岡町 夜の森公園周辺

14 浜通りと中通りの境

和合亮一×田島貴男 (Original Love)

8月8日(日) 18:30開演

会場 JR福島駅東口周辺

15 荒地の家族

佐藤厚志×Miya

8月9日(日) 18:00開演

会場 JR亶理駅周辺

12 二つの駅舎、ボイス・オン・ボイス

古川日出男×後藤正文

8月3日(日)、4日(日) 18:30開演

会場 JR富岡駅周辺(3日) JR新地駅周辺(4日)

Workshop

演劇ワークショップ 国内で活躍する演出家を招聘し開催する演劇ワークショップ。
第一線で活躍するアーティストの創作を体験し、アーティストの「視点」を体感することができます。

16 福名理穂(ばぶりか) 劇作ワークショップ

8月2日(日)、3日(日) 18:30~21:30

会場 いわき芸術文化交流館アリオス 大リハーサル室 福島県いわき市平字三崎1-6

参加費 1,500円(要申込)

ファシリテーター：福名理穂 アシスタント：岡本唯

17 山本卓卓(範宙遊泳) ワークショップ

8月10日(日) 14:00~19:00

会場 相馬市民会館 多目的ホール 福島県相馬市中村北町51-1

参加費 1,500円(要申込)

講師：山本卓卓

Tour ツアー

18 原発事故による旧避難区域内の文化財巡りツアー

原発事故による旧避難指示区域には様々な文化財が存在するが、それらを知る機会はあまり多くない。元福島県立博物館学芸員であり、現在福島県文化財センターに勤める森 幸彦が案内役となり、様々な「歴史」にスポットを当てながらツアーを行う。

日時未定
※日時・集合場所については公式サイト、SNSでお知らせします。

料金は無料(要申込)
案内人：森 幸彦

19 ロッコクツアー

福島県浜通りを南北に走る国道6号線・通称ロッコク。国道沿いに点在する震災遺構、産業遺構を巡りながら、震災や近代化・工業化が生み出した「断層線」をたどるツアー。案内人は、著書「新復興論」の中で独自の「ロッコクツアー」を提唱する小松理虔。

8月6日(日)、9日(日) 10:00~18:00

集合場所 JRいわき駅

料金は無料(要申込)
案内人：小松理虔

Food 食

20 酒と話「どんちゃん港」

小松理虔がプロデュースする食と対話の企画。小名浜と浪江。二つの港町を舞台に、地元の名産品を囲みながら、地元の人々もよもよもの交り合い、地域、文化、震災や復興についてざっくばらんに語りあうという企画。なにはともあれまずは。酒と食、対話のあるところに「共事」の回路が立ち上がる。

小名浜編 8月5日(日) 15:30~18:30
会場 UDOK 福島県いわき市小名浜本町29-2

浪江編 8月12日(日) 15:30~18:30
会場 Share Place STUDIO B-6 福島県双葉郡浪江町大字川原野51-4

参加費 2,500円(要申込)
※食事代込み/お酒の持ち込み可
企画：小松理虔

21 フェスティバル・フードマーケット

福島県内の常磐線沿線を中心に、地域の名産品やおいしいものが大集合。
地元の方が「緑の屋台」といえば、これだよな」と思う名物が集まる、フードマーケット。

8月4日(金)~6日(日)
※時間については公式サイト、SNSでお知らせします。

会場 JR新地駅周辺

入場無料
※雨天決行、荒天中止、雨具は各自お持ちください。

Opening / Closing オープニング/クロージング

22 KEYNOTE SPEECH

糸と泉——結びものと湧き起こるもの。
このフェスティバルで結ばれた人々のトークと、土地に根付いた伝統芸能や文化から、一つの「線」が湧き起こります。

登壇者：小松理虔、相馬行風、平田オリザ、古川日出男、柳美里、和合亮一
出演：磐城じゃんがら遊撃隊、富岡表見整、他

7月31日(日) 13:00~18:00 ※予定

会場 小高生涯学習センター(俘身文化会館) ホール 福島県南相馬市小高区本町2-89-1

入場無料(定員あり)

23 クロージングイベント

常磐線舞台芸術祭が手繰り寄せ、つないだ人々と共に過ごすフィナーレ。それぞれが持つ線をつなぎ、輪を描くようにフォークダンスを踊って芸術祭を締めくくる。各地域のフードやお土産が楽しめるマーケットも出店。

8月13日(日) 14:00~20:00 ※予定

会場 浪江町 中央公園 福島県双葉郡浪江町権現堂北深町

入場無料
※雨天決行、荒天中止、雨具は各自お持ちください。

Schedule スケジュール

7/21(金)~28(金)	プレ公演 1 JR常磐線の上り列車 -マスク-
7/31(日)	22 KEYNOTE SPEECH
8/1(日)	2 銀河鉄道の夜 3 ザ・レディオ・ミルキー・ウェイ 4 もしイタ
8/2(日)	5 ジンコちゃんの世界 16 福名理穂(ばぶりか) 劇作ワークショップ
8/3(日)	12 Voice on Voice/古川日出男×後藤正文@富岡
8/4(日)	12 Voice on Voice/古川日出男×後藤正文@新地
8/5(日)	1 JR常磐線の上り列車 -マスク- 6 空に菜の花、地に鉞 8 日没を祭れ 2023 第一日 20 小名浜編「どんちゃん港」 21 フェスティバル・フードマーケット
8/6(日)	19 ロッコクツアー
8/7(日)	13 Voice on Voice/柳美里×尾崎世界観
8/8(日)	14 Voice on Voice/和合亮一×田島貴男
8/9(日)	15 Voice on Voice/佐藤厚志×Miya 19 ロッコクツアー
8/10(日)	17 山本卓卓(範宙遊泳) ワークショップ
8/11(日)	7 「阿房列車」「思い出せない夢のいくつか」 9 日没を祭れ 2023 第二日 10 キャメルと塩犬
8/12(日)	11 窓の外の結婚式 20 浪江編「どんちゃん港」
8/13(日)	23 クロージングイベント